



2021年2月12日

各位

会社名 株式会社メニコン  
代表者名 代表執行役社長 田中 英成  
(コード番号：7780 東証・名証第一部)  
問合せ先 執行役 経営統括本部長 渡邊 基成  
(TEL. 052-935-1646)

### 2021年3月期 通期連結業績予想修正 及び配当予想修正(増配)に関するお知らせ

当社は最近の業績の動向等をふまえ、2020年8月11日に公表いたしました2021年3月期の連結業績予想及び配当予想について、下記の通り修正の実施を決議いたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

##### 1. 連結業績予想について

(1) 2021年3月期通期連結業績予想数値の修正(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に 帰属する 当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益 (円)
前回発表予想(A)	84,839	6,838	6,821	4,256	112.78
今回発表予想(B)	85,899	8,006	8,223	5,308	140.63
増減額(B-A)	1,060	1,167	1,402	1,052	—
増減率(%)	1.2	17.1	20.6	24.7	—
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	84,519	7,033	6,554	4,060	112.25

##### (2) 修正の理由

当第3四半期連結累計期間までの業績につきましては、売上高は堅調に推移しております。営業利益以下の各段階利益は、販売費及び一般管理費について前年同四半期連結累計期間と比較し効率的な使用状況であることから、2020年8月11日公表の通期連結業績予想(以下、前回発表予想)に対して進捗率が高く推移しております。第4四半期連結会計期間においては、国内外で新型コロナウイルス感染症の感染拡大による行動制限がなされる状況においても、コンタクトレンズは生活に必要な商品との性質もあることから安定的に一定の

需要があると見込んでおります。加えて、中国においてオルソケラトロジーレンズ<sup>※</sup>の需要の高まりによる同レンズ及びケア用品の販売増加が見込まれることから、売上高は前回発表予想を上回る見込みです。また、春の需要期に向けて計画通り販売促進費の使用を予定しておりますが、売上高増加による売上総利益の増加や販売費及び一般管理費の効率的な使用が引き続き見込まれることから、各段階利益においても前回発表予想を上回る見込みです。

以上を勘案し、2020年8月11日に公表いたしました通期の連結業績予想を修正いたします。

上記の連結業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は新型コロナウイルス感染症の収束時期等、様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

※オルソケラトロジーレンズ：内側に特殊なデザインが施されたハードコンタクトレンズで、寝ている間に角膜形状を矯正することで近視視力の改善を行います。矯正された角膜形状は一定時間保たれるため、日中は裸眼でお過ごしいただけます。

## 2. 配当予想について

### (1) 2021年3月期配当予想の修正

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
前回発表予想	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 28.00	円 銭 28.00
今回発表予想	—	—	—	30.00	30.00
当期実績	—	0.00	—		
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	—	0.00	—	28.00	28.00

### (2) 配当予想修正の理由

配当につきましては、株主の皆様に対する継続した利益還元を経営の重要な目的のひとつと認識しており、継続的かつ安定的な配当の実施を基本方針としております。

上記の基本方針の下、2021年3月期の業績予想を勘案した結果、配当金を前回予想の1株当たり28円から2円増配の30円に修正いたします。

以上